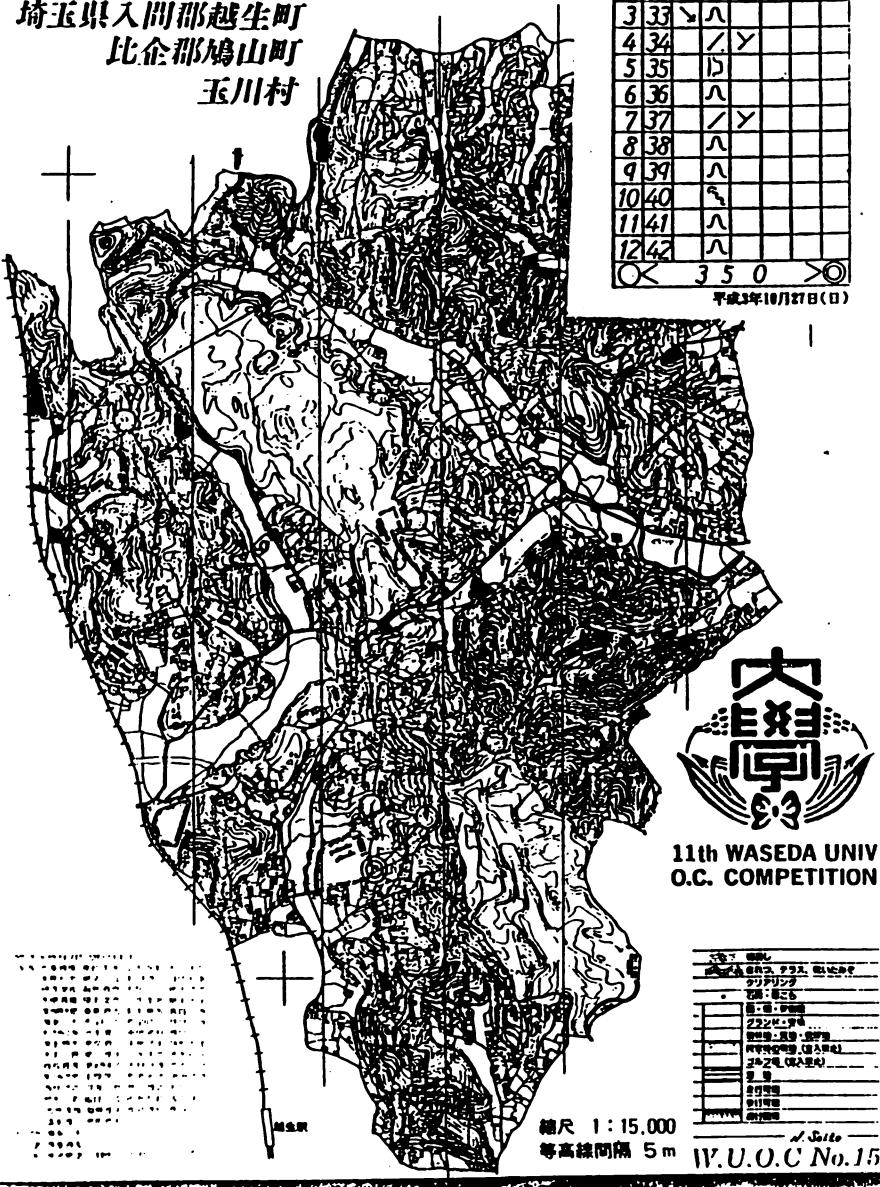


KOLA

岸和田オリエンテーリング協会
[編集部] 〒596
岸和田市小松里町477-2
横田 実
第97号 平成3年12月6日発行
(定価 200円)

越生ハセ城

埼玉県入間郡越生町
比企郡鳩山町
玉川村



第10回六大学対抗戦

対抗戦クラス	6000
1 31	△
2 32	△
3 33	△△
4 34	/ Y
5 35	△△
6 36	△
7 37	/ Y
8 38	△
9 39	△
10 40	△
11 41	△
12 42	△
	350

平成3年10月27日(日)



11th WASEDA UNIV.
O.C. COMPETITION

距離	標高
1.5km	100m
2.5km	150m
3.5km	200m
4.5km	250m
5.5km	300m
6.5km	350m
7.5km	400m
8.5km	450m
9.5km	500m
10.5km	550m

縮尺 1:15,000
等高線間隔 5m

W.U.O.C No.15

■宝塚市民OL秋の日差しを浴び歩記■

11月17日晴れ

昨年は参加できず2年ぶり3度目の参加である。

集合場所の西谷小学校までは2回も行っているのだから目をつぶっていても大丈夫と、たかをくくっていざ出発。でも2年も来ていないと途中の道路状況が変わっている、アレこんなきれいだったかな?アレこんな所にトンネルが?さあトンネルを抜けてからわからなくなつた【トンネルを抜けるとその先はパニックだった】三叉路に突き当たる。突き当たって右という道順が頭にこびり付いているのにナビゲーター役の女房殿が「左左、左西谷、武田尾と書いている」と云う。そこから先は車の中でもめにもめる始末。結局武田尾の駅まで行ってしまう(帰りに良く見ると右に行っていたらもっとヤバかったかも)着くまでにこの状態だと先が思いやられる、でも何とか到着。

先発の瀬戸、寺田保、寺田強、の三氏はすでに着いている(瀬戸さんも迷いかけたらしいが)。駐車場は満車の状態。第2駐車場の方に行くように係員が叫んでいる。車の中で着替え中の強氏がこの横の車は横田君のだから2台の前に横に駐めるように云ってくれる。聞くところによると第2駐車場はかなり遠いらしい。これはラッキーである、先程までのもめ事で不機嫌だった気分も消える。

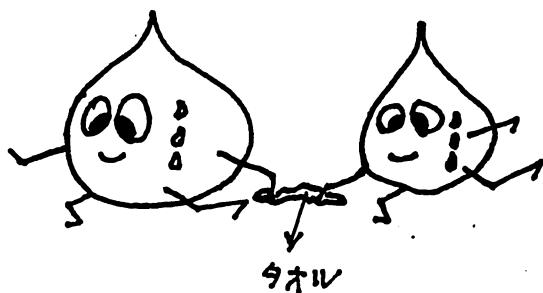
混合組でエントリー。第一受付を済ましお土産の栗を貰い第二受付へ10時6分スタート。スタート場所の神社まで歩く、いつもながら田舎のどかな風景である。すでにスタート枠の中にいた瀬戸さんにゴール後のビールの買い出しを頼んでおく(競技より飲むことの方が大事なのか?)。

いざスタート①~②、②~③と全て順調に進む、最後のポストもなんなくとつて無事ゴールイン。いつも通りレモン湯を頂戴し一息ついて、観客席に座り瀬戸さんに頼んでおいたビールを片手に持参の握り飯をほおばる、最高のひとときである。そのうちに保氏、強氏もゴールとあいなつた。

速報を見る混合組は我等1組だけしか貼り出されていない、このままだと優勝か?でも1組だけの出場で1位では(昔1度1組だけの出場でゴール即優勝の賞状を渡された事がある)格好が悪い、そうこうしているうちにもう1組貼り出された2分位の差で負けている、すると2位か、もし2組だけで2位ならもっと格好の悪い事になる。受験生を家に残しているからというのを口実に後のこと瀬戸さんに頼んでおいて帰ることにする。後日結果を聞く結局7組出場の3位だったそうである、それなら表彰式まで居ればよかつたと反省しきりである。

心地好い汗をかきながら少し遅い紅葉の中を歩いた晩秋の爽やかな一日であった。

えす・えぬ



オー！タカラズカ

いつもの宝塚市スポーツカーニバル。栗を目当てに？今年もKOL Aから6名の参加と相成りました。時は11月17日実に暖かい一日でした。

いつもの西谷への道中、新しい道路の建設があり、便利になりそうな感じと自然が減っていくんだなあの感慨が交差したりして、おまけに若干ミスルートを取ったりしながらも無事会場に到着。

ここはロードレースとOLが併催になっているため賑やかな会場風景です。さてこの大会では、いつも家族で参加してグループクラスで出ていたのですが、今年は家族に見放され（…学校の行事があった為ですよ、本気で取らないで？）個人Aクラスで出場。コースは初めてでも全体のテラインはなじみの所、後は走れるか…と言ったところか。ムム、ライバルの游さんの顔が、ヤヤ来られないはずの##氏の顔も（本人の事情により伏せておきます？）、こりゃ強さんや保さんとの勝負も絡んで、おおいに楽しめそう。プレッシャーをかけよう！

横田君がまずスタート、そして強さん、保さんとスタートを見送ってトリを取って私のスタート。走れ、走れでまず岩井さんをとらえた。よっしゃ1番OK。2番も順調。3番も山道へ入ってからの沢OK…の筈だった。ありや無いぞ、どうして？仕方なく確認できる分岐まで戻って、今度は沢の中を突き進む戦法を取ったものの見当たらず、小さな沢を幾つか乗り越えるとそこにポストが。???若干位置に疑問を感じながらもパンチをすれば頭は次のポストへ向かっている。4番はすんなりOK。5番も村の中の道走り…と侮ってすこし遠回りでたどり着く。6番へは北から狙うか、南から狙うか迷ったすえ直線的な回りに走り出す。それが混迷のもと、川筋と溝を間違えてピークまで上ってしまう。途中でおかしいなと思ったのに、高い所へ上ったほうが分かりやすいだろうと変な事を思ってしまった結果だった。ここでのロスが痛かったね。後9番で若干のロスが有ったものの、最後まで良いランだったのに…。

ゴールに飛び込んで時計をみれば、70分を切った模様。その後、游さんや池田先生の雑談の中で、どうやら2人には勝てたかな…勝てたとすれば、3勝目に（残念ながら負数は數え切れず！）…とニンマリしていたのに、速報があれば池田先生に146秒差、游さんに44秒差でやっぱりダメだった。因にトッ

ブはやっぱり##さんだった。カップ預かってますよ…。宝塚のおもろい一日でした。来年の11月にはKOLAから何人の出場になるんだろうかなぁ。

成績 (成績表より)

男子A	①	#	#	55' 44"	男子C	①	吉戒武津男	28' 41"
	3	池田辰雄		67' 54"		④	中川 寛康	42' 59"
	4	游 賢忠		69' 38"		9	平山 友啓	57' 17"
	5	瀬戸照久		70' 22"		12	藤原 章洋	77' 33"
	16	岩井健二		106' 39"		13	今井 啓裕	78' 34"
	17	寺田 保		110' 17"				
	18	寺田 強		110' 26"	女子A	①	池田 富子	62' 49"
		横田 実	C C紛失					

混合組 ① 樽谷昌彦組 74' 55"
③ 中井眞次組 82' 01"

< KOLA会員・郷荘中OLC・会報購読者 >

宝塚西谷

第8回宝塚市スポーツカーニバル
第18回宝塚市オリエンテーリング大会
兼兵庫県歩け走ろうオリエンテーリング大会

1991.11.17 実施

Aコース	
男子A	6km
1	(108) 尾根
2	(110) 尾根
3	(111) 池
4	(112) 雰囲界、北の角
5	(114) 小道と小径の分岐
6	(117) 小径の分岐
7	(120) 尾根
8	(123) 尾根
9	(127) 池、雨側
10	(M) 池、雨側

ゴール: 赤のテープを300m

凡例

- 主要道路
- 道路
- 道
- 小道
- 小径
- 植物/動物栖息地
- 樹木/フェンス(通行可不可)
- 土壌/草地
- 人工構造物
- 歩行/土がけ
- きれい/かれ道
- ごみ/穴/凹地
- 池及び用水地、湿地
- 河川/せき
- 池又は準面的水路井戸(あたの)
- 立入禁止の開けた土地
- 駆除の対象地
- 黒帯地
- 児童、緑林地、伏葉地

立入禁止
この範囲は宝塚市行方不明少年の捜索範囲として設けられたものである。

監修団体 1990年5~6月
監修者 宝塚市オリエンテーリング協会
チームNO
監修 中行企画制作社

縮尺 1:10,000

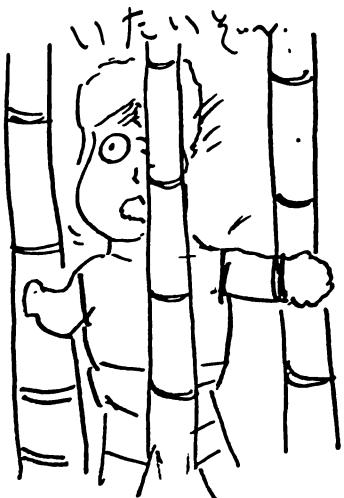
等高線間隔 10m

第6回 千里オリエンテーリング大会 (北千里大会)

by よこたみのる

和泉府中＝天王寺→動物園前→北千里。電車を乗り継ぎ、やってきました北千里。「千里OL大会」と言えば前回参加したときは、町中を走り回る公園OLもどきのものだった。また、コンターズ練習会で千里であって参加したときも、夏のくそ暑いときに町中を走らされるOLだった。当然『今回も町中を走り回るものだろう』とたかをくくっていたのだが…。

ぼくはHA、生徒にはJとBにエントリーさせてスタートをする。事前申し込みをしていなかったので、マスターマップを写すはめになってしまった。このためのロスタイルムは2分というところかな？。生徒が全員スタートをし、ぼくのスタートのとき、おかしなことに気付いた。「あれ？ ポストは18あるのにチェック欄は16しかないぞ？」。



スタート係に言ったのだが、結局そのままスタート（游さんは途中で気がついたと言っていた）。

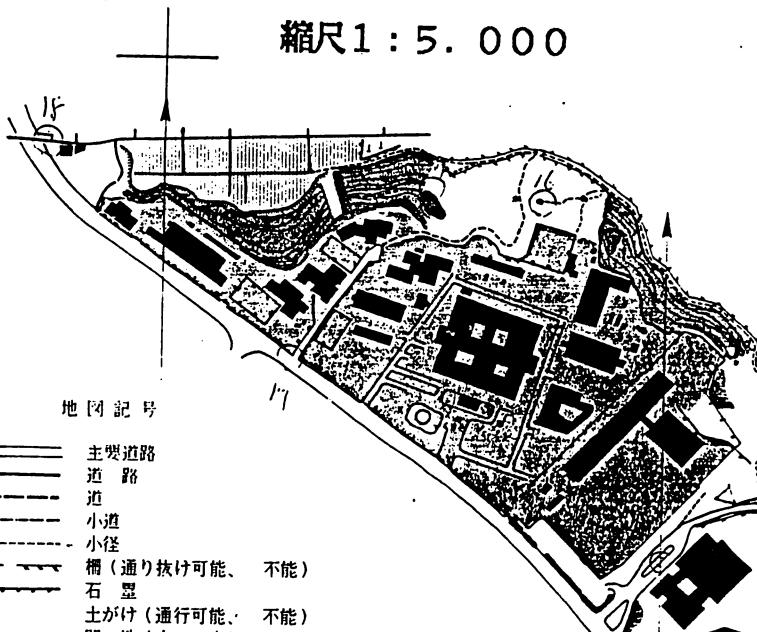
なにぶん、町中OLと思い込んでいたので、トリム（OL用の服装）も持ってこず、しかも暑いかなと思って短パン・半袖になって走り出したので、エライ目に遭ってしまった。①番ポストから竹藪の中に突っ込み、しかも距離勘がつかめず迷いまくってしまった。やはり500分の1の縮尺は短いですね。結局①番で20

分近く迷ってしまった。それ以後は順調にいけるかな？と思ったのも束の間。足は擦り傷だらけ、オーバーランや道の間違いを繰り返し、散々うろつき回ってしまった。地図には「道」が載っているのに、実際に走ってみると（歩いてみると？）わからないものが多くかった。

なんとか順位としては、HAでの3位になったのだが、だいぶ迷っていたので良い気持ちではない。とにかく、どんなときも手加減せずに頑張ることが大切であることを、実感した大会でした。

千里丘陵

縮尺1:5.000



地図記号

- 主要道路
- 道 路
- 道
- 小道
- 小径
- 柵 (通り抜け可能、 不能)
- 石 置
- 土がけ (通行可能、 不能)
- 四 地 (大、 小)
- 穴、 きれつ
- 乾いたみぞ

- 建物
- ほこら、 石碑、 人工物
- 鉄塔
- 墓
- 池
- 湿地



この地図は吹田市および箕面市発行の都市計画図を基に調査作図したもので

調査期間 昭和63年4月-10月
調査者 上國料充義・佐藤信一
杉本健一・松井喜章
作団者 松井喜章
印 刷 (株)きたがわよりんと



HA	5.000
1 60	□ ○
2 59	△ -
3 33	□ ○
4 35	△
5 37	△
6 39	□ ○
7 41	△
8 42	△
9 43	△
10 46	□ ○
11 52	△ -
12 49	△
13 48	△/Y 大
14 57	□ -
15 58	△ -
16 63	□ ○
17 65	△ - n
18 67	△ -
19 88	△/Y

O < 500 > e

成績発表（確定版）

HA (8人)

- ①亀井正一郎 1時間6分44秒
- ②游 賢忠 1時間20分57秒
- ③横田 寛 1時間31分8秒

DA (4人)

- ①辻村 紀子 1時間45分3秒
- ②杉原美智子 2時間16分14秒
- ③黒木 正子 2時間39分54秒

HB (18人)

- ①野沢文夫 1時間2分28秒
- ②小国英男 1時間13分30秒
- ③高橋祐介 1時間22分3秒
-
- ⑥白川 勲 1時間30分35秒
- ⑦平山友啓 1時間31分6秒
-
- ⑩今井啓裕 1時間35分44秒
- ⑪中川寛康 1時間36分50秒

※3位まで。枠内はKOLA・GOLC員

DB (6人)

- ①渡辺真寿美 1時間23分14秒
- ②住田 裕子 2時間27分42秒

N (4人)

- ①大畠 淳 51分0秒
- ②堀田 弘 1時間11分13秒
- ③中村雅敏 1時間12分26秒

J (10人)

- ①笹田 博 1時間15分43秒
- ②中尾上健吾 1時間17分45秒
- ③崎山 貴司 1時間21分29秒
- ④藤野 謙 1時間23分34秒

FA (3組)

- ①村橋 組 1時間8分14秒
- ②神田 組 2時間23分57秒
- ③小田 組 2時間29分45秒

FB (19組)

- ①幸田 組 1時間6分46秒
- ②矢野 組 1時間11分19秒
- ③名越 組 1時間12分58秒



OL日記

永瀬 真一

10月27日(日)

第10回六大学対抗戦

1 東京農工大(3年連続V8)
2 中央大 3 東京工業大 4 上智大 5 東京理科大 6 東京学芸大
ポスト設置とゴール係をやりました。雨でつらかった。(参加者としての過去4年中2年が大雨だった。)

11月3日(文化の日)

JOA公認静岡大OL大会

z z z . . . 朝、起きることができませんでした。

11月17日(日)

第13回千葉大学オリエンテーリング大会

15時現在

H21A S(エントリー52名 発表34名) 7.1km

1 永元真也 1:11'07"

2 天野 仁(横浜OLC) 1:15'49"

20 永瀬真一(岸和田OL協会) 1:49'43"

まず、デフに注目。スタート地点の位置説明も載っている。(新I.O.F記号) S→1は尾根から沢へ降りるときに反対側にいってしまう。さらにリカバリーにあせって傷口を広げてしまう。1→2平坦な道すら半分歩いてしまう。2番で天野さん(10分後スタート)に追いつかれ、3番までついていく。3→4は必死に尾根をたどる。4→5は沢道にでたところで気を抜いてしまいオーバーラン。(歩測を怠ったのがいけなかった。) 7番の直前、沢に降りたところで両足がつってしまう。足がおさまった後はゴールまで無難にまとめる。反省点の多い千葉大会でした。

11月24日(日)

第13回朝日オリエンテーリング大会

14時現在

H21A 2(エントリー 123名 発表56名)

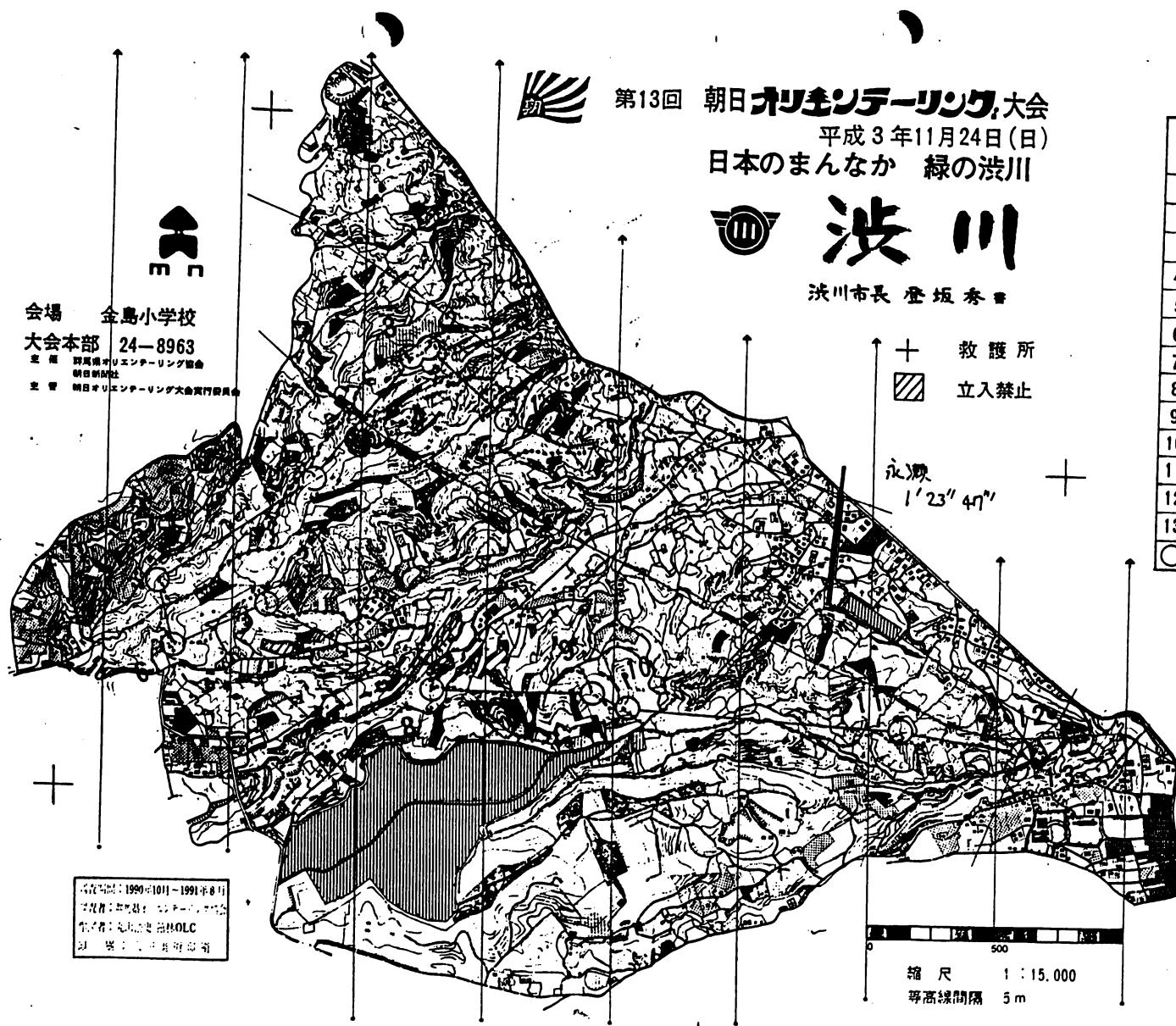
1 宇佐美俊哉(多摩OL) 1:01'44"

26 永瀬真一(岸和田OL協会) 1:23'47"

静大の失敗にこりて、前日は、前橋泊。会場に掲示してある地図はゲレンデだけでなくmap名も切り抜いてあるので、どんなものかと期待すれば、平凡に「渋川」。

スタートで出遅れると尾根の上は渋滞中。1→2の川を2本渡るレッグはどこまできたのかわからなくなるが、植林地まで行けばリロケートできるのでそのまま進み、ポストを発見。2→3のショートレッグはコンパスであるまでもなく、道ができていた。4番ポストは今時珍しい倒木ポスト。5→6は隣の尾根を降りるが前に果樹園が見えたのでリロケート。6→7はコンタ道を行くうちにどこまできたのかわからなくなるが、沢道に降りてリロケートしようとする途上で、発見。9→10は手前にある隣接ポストでとまどう。さらにいけば、4番に匹敵する切株ポスト。11→12の尾根は道ができる。最後のテープ誘導580mは一部歩いてしまう。今日もスピードがでなかつた。トレーニング不足を感じる。

六大学対抗戦とは対照的に4年連続、晴。うらやましい。



④		H 21A 2	7700	
1	232	△		
2	225	▲	lo lo	Q
3	224	△		
4	227	↗	☒	•4 •18
5	240	△		•<
6	246	△		
7	243	↗		•<
8	146	↑↑	△	
9	254	△		
10	299	↗	☒	lo lo
11	313	△		
12	316	↗		•>
13	M1	/Y/		
○--- 580 ---○				



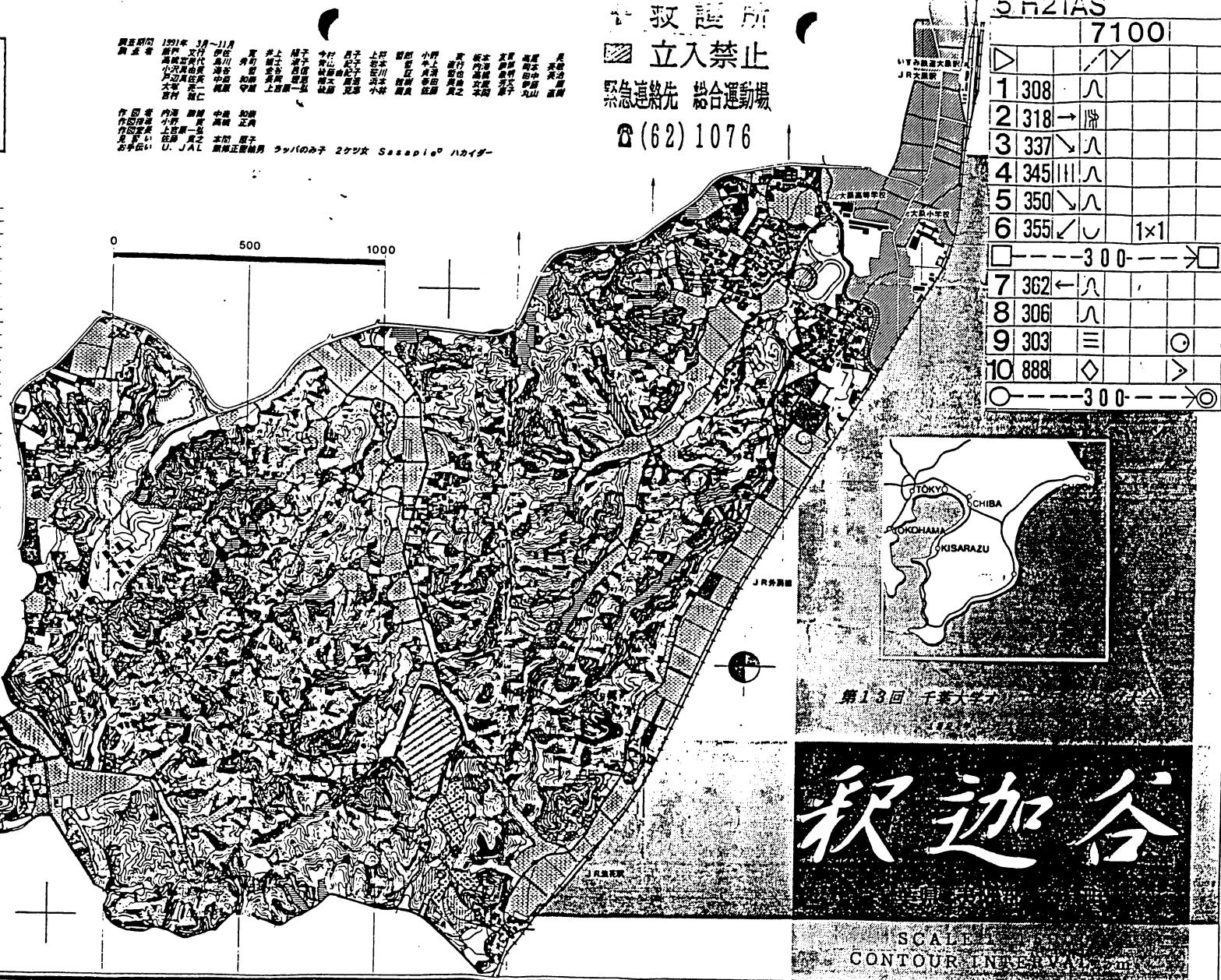
千葉大学体育会オリエンテーリング部

地図記号	
鉄道	
主要道路	
道	
河川	
小道	
小道	
切り開き	
植生界	
樹木 (通りの可、不可)	
通行不能の樹木	
攀がれ (通行可能)	
攀がれ (通行可能)	
切り通し	
土壟、堤いたる所	
小垣、穴、凹地	
橋、穴	
ごぶ、テラス	
流れない川、小川、せき	
堤、竹林、灌木林	
樹木・切り開き	
クリアリング	
高、低地、海岸	
高、低地、風向きがまぐら	
砂	
しげたけ處 (立入禁止)	
立入禁止の開けた土地	
空地、広場	
果樹園、樹木園 (立入禁止)	
木田 (立入禁止)	
民家等の敷地 (立入禁止)	
開けた湿地	
木のある湿地	
湿地、沼地、伏流水地	
通行可能	
歩行可能	
通行困難	
立入禁止	

(5)

このO-MAPは大原町発行の
2500分の1都市計画図 及び、
萬葉社発行の 7500分の1行楽図
を基に開拓、作図したものである。

CUOL O-MAP NO.14
OHARA SHAKAYATSU



清水泰生の理論講座

第3回 最大酸素摂取量（その2）

～清水はなぜショーターに勝てないのか～

[[[酸素摂取水準の話し]]]

ショーターと並みのランナーの私は、最大酸素摂取量は約71ml/kg分であり、一流のマラソンランナーに較べて随分劣っていると言われている。しかし、ショーターは、ミュンヘン、モントリオールで金・銀を取った。なぜ取れたのだろうか。

～ショーターは足で走るのではなく頭で走った～

ランニングに取って大切なことは色々ある。あくまでも最大酸素摂取量は、基礎的持久力を測定したものである。猪飼（1970）は、作業能力（運動能力）の要素として身体資源（physical resources）運動成績（perfimance）調整力（skill）をあげ、これらの三要素の間に次の様な式が成立すると述べている。

$$\text{perfimance} = \text{skill} + \text{physical resources}$$

「調整力」をランニングフォーム・ベース配分、「身体資源」を最大酸素摂取量におきかえられる。この式を見てみると、ランニング運動成績は、最大酸素摂取量だけでなく、フォームなども大切であると言える。私は、運動心理学・生理学の本を読んだことがあるが、運動フォームに関する研究バイオメカニズムについて全く知識がないので「調整力」について充分な見解を言うことが出来ないが少なくともショーターは、歴代のマラソンランナーの中で最も美しいフォームをしているので最大酸素摂取量の不足をカバーしている。私は、その逆である（フォームは悪い）。

しかし、ショーターは単にランニングフォームが美しいだけでなく、他のランナーと較べてあるものが抜群に良かった。それは、酸素摂取水準である。彼は、酸素摂取水準がすごかった。酸素摂取水準とは、最大酸素摂取量の何%を使うことが出来るかである。1500ml以上のレースだと最大酸素摂取量能力すべてを使うことが出来ない。一流のマラソンランナーは最大酸素摂取量の75～80%だと言われているがショーターは、85～87%だと言われている。この酸素摂取水準は先天性が強いと言われている最大酸素摂取量より、トレーニングによって向上できると言える。

次回に続く

（なぜショーターは頭で走ると言われたのだろうか 次号を読めばわかる）

参考文献

山地哲郎『マラソンの科学』大修館

加賀谷熙彦・淳子（1983）『運動処方－その生理学的基礎』杏林書院

猪飼道夫（1970）『身体資源の分析』『体育科学事典』第一法規

1991.10.13
 Kishiwada City & Park O L 大会
 成績表

■ HA (DA) = シティー 5500m, パーク 2200m,

HA 出場 6名

①	横田 実	岸和田OLA	0' 57' 43"
②	游 賢忠	コンターズ	1' 16' 59"
③	清水 泰生	岸和田OLA	1' 18' 54"
4	村橋 和彦	岸和田OLA	1' 26' 27"
5	岩井 健二	豊中OLC	1' 30' 06"
6	藤田 寛	大阪OLC	2' 41' 27"

DA 出場 1名

①	夏目喜代子	大阪OLC	2' 06' 20"
---	-------	-------	------------

■ HB (DB・P) = シティー 3300m, パーク 1700m,

HB 出場 12名

①	石井 文生	大阪体育大	0' 57' 15"
②	平山 友啓	郷荘中学	0' 57' 21"
③	中川 寛康	郷荘中学	1' 00' 24"
4	松下 博司	大阪体育大	1' 06' 02"
5	高橋 祐介	松原第6中学	1' 06' 49"
6	今井 啓裕	郷荘中学	1' 09' 04"
7	藤原 章洋	郷荘中学	1' 10' 24"
8	辻邨 俊輔	郷荘中学	1' 11' 11"
9	岩田 寛史	郷荘中学	1' 11' 56"
10	白川 努	郷荘中学	1' 20' 14"
11	萩田 義謙	松原第6中学	1' 54' 18"
12	吉田 雅宏	郷荘中学	3' 21' 14"

前回の
KOALA
に載せれなくて
す、ません

DB 出場 2名

①	杉岡亜希子	大阪体育大	1' 11' 39"
②	中常めぐみ	大阪体育大	2' 16' 48"

P (ペア) 出場 1組2名

①	髭 道男	岸和田市	2' 40' 44"
---	------	------	------------

=記録確認、瀬戸=

当日スタッフ：寺田強、瀬戸照久、坂本晴文、竹野香代子、小林志乃絵、

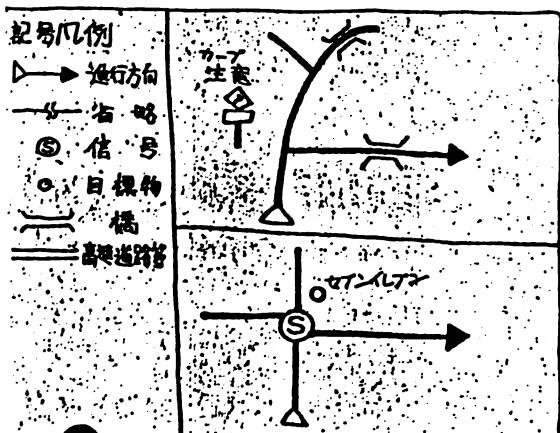
12/8 西日本OL大会 健闘誓う！

「西日本OL大会」は、本号の発刊直後に開催される為、この記事を読まれる時には既に大会終了になっている場合も有るかと思われますが・・・・

当会より《KOLA》のユニフォームを着て
出場される皆さんに応援をお願いします！ =大会プログラムより=



他にOLC吉備路(日鉄水島OLC)から14名が、会報購読者17名の方々、そして岸和田からOLCタクト4名他1名の5名が出場されます。



「ターオリエンテーリングは尾崎兩介氏が提案した日本オリジナルのモータースポーツ。しかし、モーターオリエンテーリング用に設定されたコースがあるわけではな(基本的に)そのフィニッシュが作成されることになら、自分たちでコースを作成するためには、あらかじめ地図やコースを試走し、上図のようなコマ地図というものをいくつか作らなければならない。上図の目標物は、必要な最小限のものしか記入されており、文達も含

略されている。ナビゲーターはこの地図を頼りに正確なルートを読み、チェックポイントを渡し、ルートをそれすくいかにラリーを走けるかが競技のポイントになる。しかし、モーターオリエンテーリングは、時間の過ぎを競うわけではなく(設定されたルートを正確に(正確な距離で)走り、なおかつタイムの正解も要求されるというものの代り、気のあった車種とひびき合ったドライブを楽しむにはうってつけのスポーツといえどもかもしれない。

アウトドアライフガイドは目的地に着いた時
から始まるわけではない。その途中だつ
ておおいに楽しむことができる。
「モーターオリエンテーリング」という
スポーツをこ存じだらうか。これは、ラ
リーやレースの醍醐味とオリエンテーリ
ングの持つ楽しさとを合せ持つもので
誰もが気軽に参加できるということから
静かなブームを呼んでいる。

レース方法は、コマ地図といわれる非
常に簡略化された地図を頼りにコースを
走り、いくつかのチェックポイントを通
過するというもの。これだと普通のラ
リーと同じだが、モーターオリエンティー
リングは途中にいくつかのクイズが用意
されていてこれにも答えるければならな

い。このクイズの正解数と各チャックボ
が決まるというのだ。これをもつと
ゲーム感覚で気軽に楽しむためには自分
たちでルールを作ればいい。たとえば市
販のマップを配り、目的的に着くまでの
ルート上のいくつかの名所などをチャック
ボポイントにする方法もある。そして、
クイズの問題は、チャックボポイントの神
社の階段の数がいくつだったかとか、石
碑に何と書いてあつたかといった問題
しておけば、目的地に着いた後でみんな
でワイワイ言いながら各自を確認しあえ
るというわけだ。こんなゲームを取り入
れるだけでアウトドアライフの楽しさが
また一つ増えるかもしれない。

仲間で楽しむ
モーターオリエンテーリング。

OUTDOOR MANUAL E

平成3年度 KOLA望年会

さあ皆さん寄っといで！ みんなでワイワイ来年の夢を語ろうよ。

みんなの予定は・・・モチロンあけてるよネ。

※ 12月15日(日) 午後6時から

※ KOLAクラブハウス？で行います。

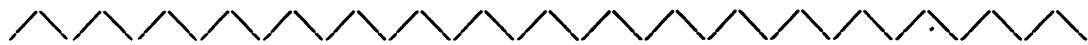
(実は、寺田強氏の自宅庭に建てたログハウスを通称クラブハウス！と)

※ 会費 飲んべえ1人 5,000円

食気のみ1人 4,000円

鍋料理を用意、酒ビール等飲み放題！・・・本当か？

11日(水)までに、出欠を連絡して下さい。



第I部 KOLA体力測定会<第5回>

※ 12月15日(日) 午後2時から

※ 中央公園シンボルタワー集合

※ 種目 50m走 記録 7.03秒 松阪 喜雄 (2回)

50m歩測 記録 50.15m 寺田 保 (4回)

立幅飛び 記録 2.79m 横田 実 (2回)

100mパンチ走 記録 39.18秒 瀬戸 照久 (4回)

1500m走 記録 5.33分 横田 実 (2回)

クラブ員に限らず、どなたでもどうぞ。走れる服装は勿論ですよ。



至急 アンケートをご返送ください！

先日、全員に渡しています下半期行事アンケート、兼会報新年号コメントの返送を至急行ってください。返送用封筒も用意し、11/28事務局必着としていたに拘わらず25名中9名の方しか戻っていません。

実に36%！・・・・とは・・

宜しくお願ひします。

KOLAちゃん日記

26話



○写真撮りにで○



11月10日(日)

今日は、11歳の姉さんの
結婚式でした。



2	1
4	3

✿ 披露宴にて ✿



KOLA

12月～1月

大会情報&エントリー(出場予定) 情況

月日	大 会 名	開 催 地	出場予定又はエントリー
12/ 1	☆関西朝日OL大会兼府民OL大会	服部緑地公園	運営及び多数の参加を!
8	・公認=西日本OL大会	京都府山城町	全員参加…としたいですね!
15	☆KOLA望年会&体力測定会	中央公園 他	
15	筑波大OL大会	茨城常陸太田市	永瀬.
15	関西学連第5回定期戦&新人戦	高槻市	
15	・第12回広島大OL大会	広島市	
15	・岡山・真備町OL大会	まきび公園	
22	・～23 愛知OLC2日間大会	豊田市	村橋(22日のみ)
23	・関西高校生OL選手権大会	奈良県桜井市	
1/ 1	ワンダラーズ元朝OL大会		
3	☆'92 KOLA新春OL大会	浜寺公園	公園内で60分以上走る?
3	三河OLC新春OL大会	愛知県	
5	第21回山口大OL大会	山口市	
5	・初春室池飯盛山OL大会(KCSC)	室池飯盛山	
12	・第13回かんぽ健康マラソン	長居陸上競技場	
15	豊中OLC初詣飛火野OL	奈良市	
15	フィンランド日本親善OL大会	首都圏にて	
19	◇ウエスタンカップリレーOL大会	くろんど池周辺?	今年は何チームエントリー?

大会等については事務局まで詳細をお尋ね下さい。・印は事務局に要項が有ります。

OLは、参加口してこそ楽しいものです!みんなで行きましょう!

◆12/ 1 第2回目の朝日関西兼府民大会です。運営に6名(瀬戸、寺田タ、坂本、北川、村橋、米沢を予定)出ますが、他のメンバーは出来る限り参加して下さい。
もちろんファミリーで楽しんで戴くのも良いかと思いますが…

◆12/ 8 西日本OL大会です。久し振りの日帰りの出来るビッグ大会に、KOLAの勢揃いと行きたいですね。エントリーを忘れた方も当日参加のオープンまたは、グループでの参加をしてビッグ大会の楽しさを味わいましょう。

◆2/ 15・16 恒例の“ふ~オレ~いい老姫路客”大会です。

KOLA関係から13名の大量参加!・こりゃ楽しめるよ。

◆1/3・3/8 新春大会に 会報100号発刊記念大会です。
会員全員の力を結集と共にみんなで楽しもうよ!

Aiming

「いまは~もう秋♪」というより、雪もきかれ初冬になりました。でも…

私は半そで! 就職してから、仕事中は、うす着でいよいよ努力します。
しかし、セーフヒーときな・しきりひ~てしまます。毎日。

健康を保つのは、やるの運動です。冬でもしゃがり汗をかきましょう。